

支出項目		調査研究費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番号	支払 証明書 番号
1	7月28日	8/7~9行政視察実施に係る鉄道賃及び宿泊費(石岡 千鶴子)	フラワー観光株式会社	63,110	1	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
7月 小 計				63,110		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	調査研究費	領収書番号	1
---------	-------	-------	---

領 収 書 123372
 無所属(4hこの会) 様 令和 7 年 7 月 28 日
 石岡 千鶴子

金 額		千	百	拾	万	千	百	拾	円
					¥ 6 3 1 1 0 -				

但し 8/7~8 行政視察旅行代金として

上記の金額正に領収致しました

税込金額	¥
消費税額(10%)	¥
消費税額(8%)	¥
御入金内訳	
現金	¥
小切手	¥
振込	¥
	¥

登録番号: T3-4200-0101

フラワー観光株式会社
<http://www.flower.travel>

- 弘前店 ☎036-8053 弘前市和泉2-1-1 TEL (0172) 2121
- 崎川店 ☎037-0004 五所川原市大字唐笠 TEL (0173) 2122
- 青森店 ☎038-0011 青森市篠田3-22-28 コーポわかば2号室 TEL (017)-775-2735



支出目的・内容 8/7~9行政視察実施に係る鉄道賃及び宿泊費として

備 考

当初8/7~8(金沢市内1泊)を予定していたが、北陸地方の大雨による公共交通機関の遅延等により、急遽8/7~9(金沢市内1泊、さいたま市1泊)へ変更した。政務活動費の充当分63,110円は、事前に手配していた当初の行程に係るもので、内訳は以下のとおり。

- ①鉄道賃・・・・・・・・・・ 52,100円
(8/7:弘前駅~大宮駅~金沢駅、8/8:金沢駅~大宮駅~弘前駅)
- ②8/7 金沢マンテンホテル駅前・・・・ 9,710円
- ③手配手数料・・・・・・・・・・ 1,300円

①~③合計 63,110円

支出項目	研修費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番号	支払 明細書 番号
1	11月7日	11/12~14研修参加に係る鉄道賃及び宿泊費(石岡 千鶴子)	フラワー観光株式会社	59,140	2	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
11月 小 計				59,140		

領 収 書 貼 付 用 紙

支出項目	研修費	領収書番号	2
------	-----	-------	---

領 収 書

123967

無所為(りんの会) 石田千鶴子 様

令和 7 年 11 月 7 日

金額		千	百	拾	万	千	百	拾	円
					4	5	9	1	40

但し 1/2... 加算

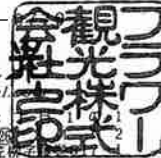
上記の金額正に領収致しました

税込金額	¥	59,140
消費税額(10%)	¥	5,376
消費税額(8%)	¥	
御入金内訳	現金	¥ 59,140
	小切手	¥
	振込	¥
		¥

登録番号: T3-4200-0101-

* コラワ観光株式会社
http://www.flower.travel/

- 弘前店 ☎036-8053 弘前市和泉2丁目4-2 TEL (0172) 82-1172
- 五所川原工場店 ☎037-0004 五所川原市大字唐笠原字新田7-2 TEL (0173) 2122
- 青森店 ☎038-0011 青森市篠田3-22-28 コーポわかば2号室 TEL (017)-775-2735



支出目的・内容	11/12~14研修参加に係る鉄道賃及び宿泊費として
---------	----------------------------

備 考

- ①鉄道賃.....36,920円
(11/12: 弘前駅~大宮駅~甲府駅、11/14: 甲府駅~大宮駅~弘前駅)
 - ②11/12、13 宿泊ホテル代 (甲府ワシントンホテルプラザ).....20,920円
 - ③手配手数料.....1,300円
- ①~③合計 59,140円

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領收書 番 号	支払 証明書 番 号
1	1月13日	広報紙 制作・印刷代 3,000部 (令和7年12月 第23号発行)	CONJUNCTION AD	473,000	3	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
1月 小 計				473,000		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広報費	領収書番号	3
別紙のとおり			
支出目的・内容	広報紙 制作・印刷代		
備 考			
議会レポート 3,000部 (令和7年12月 第23号発行)			

2025年12月吉日



弘前市議会議員 石岡ちづこの 議会レポート 第23号



議会の様子を
動画でチェック！

発行：石岡ちづこ
〒036-8217 弘前市茂森町137
TEL・FAX:0172-88-7668
E-mail:c.ishioka1114@gmail.com

一年は本当に早い。昨冬の豪雪の厳しさがまだ脳裏に焼き付いているというのに、また雪の季節がやって来ました。市には、昨冬を教訓に安全・安心な暮らし、生活道路の確保を徹底していただきたいものです。

▶ 一般質問を以下の項目で行いました

第2回定例会

(令和7年6月6日～7月2日)

- ・ユネスコエコパークについて
- ・狭あい道路対策について

第3回定例会

(令和7年8月29日～10月2日)

- ・町会連合会と町会活動について
- ・嶽温泉について

第4回定例会

(令和7年11月28日～12月24日)

- ・鳥獣害対策について
- ・狭あい道路について

議場から・・・市長は市民に対して説明責任がなされているか？

議会がはじまると、議会前に市から各議員へ主な議案の説明があります。

第3回定例会の事です。市長が目玉とする健康都市の拠点整備方針の変更が議員に説明されました。あれほど関係者や地域住民の意向をくみ上げたのか？と問うても「万全だ」と言い張って進めてきた事業です。今頃になって「駐車場が手狭になったので設計をやり直す」と言うのです。確かに批判の多い計画なので、変更するのはいいのですが、市長は事前に市民に対してきちんと説明すべき案件だと思うのです。それが一般質問で議員から問われてはじめて市民の知ることとなりました。もし、一般質問がなかったら市民の知らぬまま変更されていたでしょう。

後日、担当課に伺いました。「変更に至ったターニングポイントはいつか？その時、誰とどんな話し合いがされたのか議事録を持ってきて」と。すると話し合いは市長、副市長と担当課だけだという。しかも驚くことに「議事録はない」とのことでした。広場設計料だけでも3億円以上という税金を使った事業に対し、密室でなァーなァーで決められていくずさんな行政手法では市民に対し説明責任をはたしたと言えるだろうか。

行政視察の報告

▶「南アルプスユネスコエコパーク」について

山梨県南アルプス市・^{にらさき}韮崎市
(令和7年10月30日～11月1日)



山梨、長野、静岡の3県10市町村で構成される南アルプスユネスコエコパークについて、認定に至った経緯や、具体的な進め方、国連への申請書類作成の大変さ、構成自治体の多さによる苦勞など、実務担当者ならではの貴重な

お話を伺うことができました。また現地視察では悪天候の中、山頂まで一緒にトレッキングしてくださり、行政職員とはいえ立派なガイドぶりに驚きました。仮に弘前市を中心とした「環白神」がユネスコエコパークに登録されれば国内で11番目のユネスコエコパークとなり、観光、経済、文化や教育などに少なからずプラスの要素が働くこととなります。ふるさと発展のためにぜひ実現させましょう。



縮小する地方都市の再生を目指す

石川県白山市(令和7年8月7日～8日)

▶「ごちゃませ」で挑む地方創生について

「障がいのある人もない人も、老いも若きも分け隔てなく等しく触れ合うことのできる場」をまちづくりのコンセプトに置き、数多くの事業を手掛けている社会福祉法人 理事長で僧侶の雄谷良成(おおやりょうせい)氏にお話を伺いました。

2008年1月、廃寺寸前の「西圓寺」に、生活介護と高齢者デイサービス、障害者の就労継続支援施設、地域住民が無料で利用できる温泉入浴施設の機能を兼ね備えた「三草二木[※] 西圓寺」を開設。改装した本堂は、カフェカウンターを備えた空間となり、近所の住民やデイサービスを利用する要介護の高齢者、介護を受ける障害者、温泉施設・飲食スペースで働く障害者、温泉の利用客などが小松市内から集まり、世代や障害



雄谷 良成氏は
2022年11月6日NHK放映
「こころの時代～宗教・人生～」
で紹介されました。

の有無を越えてふれあう場となっており、開設後まちの世帯数は増加傾向にあるとのこと。

また、雄谷氏は青年海外協力隊の帰国隊員で組織される青年海外協力協会 (JOCA) と包括連携協定を結び、途上国で培った能力と経験を地方創生に活用しているといいます。雄谷氏は現在 JOCA の会長を就任。“福祉によるまちづくり”を学ぼうと全国から多くの自治体議会議員が視察に訪れているという。

※「三草二木(さんそうにもく)」仏教で説かれるたとえ話。

仏の慈悲は育ち方の異なる大小さまざまな草木に降り注ぐ雨のように差別なく平等に注がれていることを指す。

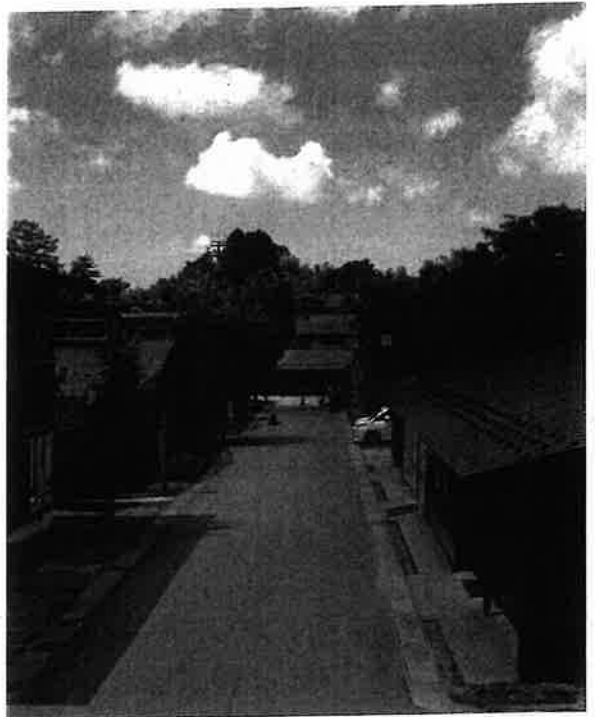
▶ 福祉のまちづくりに挑戦「シェア金沢」

金沢市若松町

地方創生を重要施策とする政府から「生涯活躍のまち(日本版CCRC)」の先進モデルと評されているのが2014(平成26)年3月全面オープンした「シェア金沢」です。

「シェア金沢」とは、障害者が地域住民や高齢者などと交流し、就労できる場を求めて雄谷氏が誕生させた施設です。サービス付き高齢者向け住宅6棟、障害児・障害者入所施設4棟、児童発達支援センター、放課後等デイサービスセンター、全天候型グラウンド、レストラン、カフェ&バーなど18施設が軒を並べるほか、ドッグラン、アルパカ牧場、小規模農園など多機能な一つの“まち”を形成しています。このほか、大学生も暮らしており、月3~4万円と割安な設定とする一方で、月30時間のボランティア活動を義務付けています。

福祉を核とするまちづくりでは、高齢者、障害者、子ども、住民の誰もが地域の支え手となりうる。たとえ小さなことでも、住民や高齢者障害者の声を引き出し、主体性を発揮できる機会や場を設けることが重要だと雄谷氏は強調します。



「シェア金沢」敷地内。周辺には豊かな自然が残る。



子ども達の一日は、アルパカの散歩から始まる。



▶『狭あい道路』について思うこと

狭あい道路については今年に入ってから3回質問しました。

狭あい道路とは、幅員4.0m未満（建築基準法第42条第2項）の道路のことで、弘前市には1,065ヶ所、延長にして83kmもあります。

令和6年能登半島地震、今年11月の大分市での大火災など記憶に新しいところです。地震、強風といった特定の条件がそろえば、いつでも大規模火災は発生しうるという認識が高まりました。

国は緊急車両や消防車のホースも届くかどうか分からないという状況を一刻も早く解消しなければならぬという背景から「狭あい道路拡幅等整備事業」（国が1/2、自治体が1/2、建築主の負担ゼロ）を推し進めています。全国的にも多くの自治体が活用している整備事業ですが、弘前市は「要綱」すら作っていません。狭あい道路に面し、新築を考えている建築主にとって支払わなくてもよい負担を背負わされているのです。強制力のない「要綱」ではなく「条例」を制定し、早急に狭あい道路の解消を図るべきだと訴えているのですが、弘前市の歩みはいたって遅い。

編集後記

今年ほどクマに振り回された年はありません。年々クマの出没数は増加傾向ではありましたが、市街地にまで出没するようになったのには驚きました。原因としては、山のブナの実やドングリなどが大凶作であったこと。里山に住む人が減少し、クマとの緩衝地帯であった中山間地域の荒廃が考えられること。そして再生可能エネルギーという錦の御旗をかかげ、山の樹木を何万本と伐採し太陽光や風力発電の建設も無縁とは言えないでしょう。クマの異常出没から人間の有り様を考えてみたい。

○皆様のご意見・ご感想・相談事などありましたら下記の連絡先へお願いします。

お手紙

住所：〒036-8217 弘前市茂森町137

TEL・FAX

0172-88-7668

E-mail

c.ishioka1114@gmail.com

スマートフォンから
便利な御意見フォームに
アクセスできます。



○ミニ集会など、お声がけいただければ議会報告いたします。

○この議会だよりをご紹介いただける方をお知らせください。知り得た個人情報、議会だよりの発送以外には使用しません。お客様の同意を得ることなく、第三者に情報を提供することはありません。

○議会だよりが不要な方はお知らせください。発送を停止致します。